

探究する仙人×好奇心旺盛な少年



相性

探求心と行動力という相反する性質が、お互いに足りない所を補い合い、信頼の絆を深めていくことができる。

注意点

じっくり取り組む「9」と飽き性の「1」はスピード感の違いがあるため、意志の確認はこまめに行うことが大事。

共通点の活かし方

両者とも人を大切にし、人間関係を築く力を持っている。お互いの強みを活かし合うことでコミュニティを作る事ができる。

コミュニケーションのポイント

「9」は相手のレベルに合わせて話すことが得意で「1」は率直で素直な意見を持つため、スムーズな会話ができる。

お互いの強みの活かし方

「9」の豊富な知識と的確な指導力と「1」の新しいアイデアやプロジェクトを迅速に展開するスピード感で効率的な結果を得ることができる。

親 / 子

親の知識と指導が子供の成長に大きく影響し、子供の行動力が親の探求心を刺激する。親子はお互いを尊重し、共に学び合いながら絆を築いていく。

パートナー

「9」は無邪気で明るいエネルギーの「1」に元気をもらい、「1」は「9」の安定感に安心して、自分らしさを発揮することができる。

友人

尊敬しあいながら、知識や情報を熱心に共有し、目標に向かって力強く行動する。お互いの違いを受け入れ、それを活かすことで友情は深まる。

探究する仙人×慈愛の聖母



相性

お互いに優しさと共感力を持っている。お互いの存在を受け入れ、誠実に接することができ、穏やかに関われる。

注意点

「9」は時折理屈っぽくなることもあるが、それに対して「2」は感情を大切にし、受け入れることが得意。

共通点の活かし方

両者とも人を大切にし、他人を助けることに喜びを感じる。共通の価値観である「人を支えること」を活かし、共に活動することで、より大きな影響を与える。

コミュニケーションのポイント

「9」が頑固になった時「2」が自分の感情を抑えすぎることがあるので、お互いに素直な気持ちを伝えることが大切。

お互いの強みの活かし方

「9」は教えることが得意で、広い知識を持つ。「2」は直感力が強く、人の気持ちに敏感。共に活動する際にはそこを活かして、より多くの人に影響を与えることができる。

親 / 子

親は叡智と愛に溢れ子供の成長を見守ることができる。子供が興味を持ったことに関して、与えられる知識やできる経験はさせてあげよう。

パートナー

互いに誠実であり、理解力が高いため共感し合える。お互いに必要な時に支え合い、助け合う。感受性と知識を共有しながら、人生の喜びや困難を共に乗り越えよう。

友人

「2」は自分の感受性をオープンにし、「9」は理解と包容心をもって受け入れることで、安心して友情を深めることができる。

探究する仙人×クリエイティブな姫



相性

「9」の探究心と「3」の審美眼は相互に補完しあう。共に新しい視点で物事を見つめることで、刺激し合いながら豊かな関係を築ける。

注意点

「9」が理屈っぽい所と「3」の感受性が高いことを考慮する必要がある。お互いの意見や感情を尊重し合おう。

共通点の活かし方

二人とも自由な発想力と創造性を持ち、美を愛する。美的な視点を活かし、共に芸術や美を追求することで夢が広がる。

コミュニケーションのポイント

「9」は相手のレベルに合わせて話す能力があり、「3」は感受性が高いため、素直なコミュニケーションが大切。

お互いの強みの活かし方

「9」は知識と指導力を提供し、「3」は創造力と直感を活かす。共に活動する際には、お互いの強みを生かし合い、新しいアイデアやプロジェクトを実現させることができる。

親 / 子

親は子供の独自の感性を認めることで創造性を育んでいく事ができる。厳しくしすぎず、型にはめないようにすることを大切に。

パートナー

お互いに干渉しすぎず、必要な時に支え合い、共感し合う関係。感受性と知識を共有しながら、人生の喜びや困難を共に乗り越えよう。

友人

「3」の斬新なアイデアに「9」は知識と指導力を提供することで夢が現実化する。感情を共有し合うことで深い絆を築ける。

探究する仙人×頼れる指揮者



相性

「4」は着実な計画を立てる能力があり、「9」の探究心と知恵を使うことで形にする事が可能。共に目指す目的が明確であれば、力強く協力できる。

注意点

「9」が知識や指導を提供する際、「4」は遠慮せずに自分の意見や提案を述べる事が大事。意見を尊重し合って。

共通点の活かし方

具体的な目標を設定し、それに向かって努力できることが共通している。計画を練り実行に移す際には強みを活かす。

コミュニケーションのポイント

共通の目的を確認し、それに向かっての進捗や課題を定期的に共有しよう。率直に意見交換することで結果につながる。

お互いの強みの活かし方

知識と実行力の組み合わせは効果的な成果を上げることができる。「4」の着実な計画が「9」に信頼感と安心感をもたらす。

親 / 子

親とはいえ、お互いの違いを受け入れ「良かれと思う」ことを言い過ぎないように見守る事で、子供は信頼してもらっている自信を持つことができる。

パートナー

目指す未来を設定する事で「9」の探求心と「4」の着実な計画力が互いに補い合い、確実にゴールへと導くことができる。

友人

性質が違う二人は困難な時に支え合い、お互いの弱みを受け入れることで、強い絆が形成される。共通の興味や趣味を通じて深い友情を築ける。

探究する仙人×信頼される王



相性

「9」は「5」の正確な情報伝達能力と責任感の強さを尊重し、信頼を置いている。「5」は「9」の深い知識と包容力を尊重し、互いに認め合える関係。

注意点

「9」は「5」の繊細さとプライドの高さに気を配り、優しさで理解を示すことが重要。時には感情を引き出し共感の場を提供して。

共通点の活かし方

お互いの探究心を通じて、新たな知識や視点を共有し合うことで共に成長することができる。

コミュニケーションのポイント

お互いの考えや感情を尊重し合おう。時には感謝や励ましの言葉を交わし、信頼関係を深め、質問を通じて相手の意見を引き出し、理解を深めるよう努力することが大切。

お互いの強みの活かし方

「9」が情報の信頼性が求められる場面で「5」の正確な情報伝達能力が活かされる。

親 / 子

親は子供の才能や努力を認め、導きながらも自立心を育む環境を提供する。子供の可能性を信じ愛情とサポートを惜しまないため、親子としての相性は非常に良好。

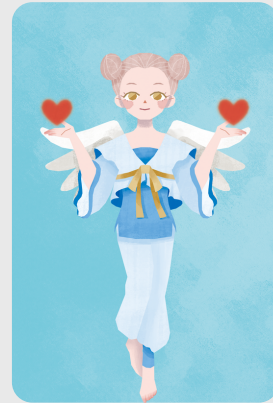
パートナー

お互いの強みを認め合いながら、共通の目標に向かって協力し合える関係。また、包容力があり、助け合いの精神があるため、困難な状況でも支え合うことができる。

友人

お互いにこだわりを持ち、学んだり探究する事、自分のペースを大事にすることが共通しているため、尊重し合いながら友情を育める。

探究する仙人×人と人を繋ぐ天使



相性

「9」は穏やかで包容力があり、「6」の繊細さや愛される存在としての特質を引き立たせ、お互いに心地良さを感じる。

注意点

「6」が迷い、決断できない時に「9」がアドバイスしすぎる事で、余計に混乱させる事が。見守る事も大事。

共通点の活かし方

両者とも人間関係を大切にし、共感力に富んでいる。この共通の価値観を活かし、深い信頼と絆を築くことができる。

コミュニケーションのポイント

「9」は「6」の感受性を理解し、包み込むようなコミュニケーションを心がけて。「6」の意見や感情を尊重し、共感を示すことが重要。

お互いの強みの活かし方

「9」は豊富な知識と指導力を持ちながら視座が広く、「6」は細かいところまで目が行き届く。見落とした所のフォローができる。

親 / 子

親は愛情に溢れ尊重しながら子供を育てる。教育に対する情熱も持ち、子供たちの成長を大切にし、導いていく。ただし、時折厳しさも必要だと理解し、子供たちのために適切なバランスを保つことが重要。

パートナー

「9」は優しく穏やかな「6」といってほっとし、気持ちが癒される。「6」は普段はあまり愛情表現はしないけど、いざという時に守ってくれる「9」に信頼感を寄せ、絆を深める事ができる。

友人

「9」の包容力と洞察力は「6」にとって心地よく、信頼の厚い友人関係を築く。会話を楽しむ事や共通の興味を通じて心の豊かな交流を楽しめる。

探究する仙人×孤高の騎士



相性

穏やかで包容力がある「9」と努力家で独自のペースを持つ「7」は、お互いに心地よい調和を築ける相性。

注意点

「9」は押し付けがましさに注意し、「7」の自主性を尊重することが重要。「7」は自分の主張や考えをはっきりと伝える姿勢を持つことで、相互理解が深まる。

共通点の活かし方

両者とも探求心が旺盛。共通の興味を見つけ一緒に学ぶことで絆が深まる。お互いの興味を尊重する事で成長できる。

コミュニケーションのポイント

「7」は自己開示が得意ではないため、信頼関係を築くことに時間を必要とすること、「9」の話は「7」にとって回りくどさを感じることもあるので、要点を伝えるようにして。

お互いの強みの活かし方

「7」は「9」に新たな視点やアイデアを提供でき、「9」はそのことを調べ深める事ができる。

親 / 子

親は包容力があり、子供の成長を導く強力なサポートとなる。努力家の子供は負けず嫌いな所がありますが、できると信じてあげることも親としての大切な役割。

パートナー

「9」は知恵や思いやりに満ちあふれている。「7」の成長を導く力強いサポート力がある。お互いに学び、支え合いながら深い絆が育まれる。

友人

「9」の豊富な知識と「7」の努力を通じて、お互いの強みを引き出し合える。依存し合う関係ではなく、程よい距離を保ちながら付き合うと良い。

探究する仙人×真実の女神



相性

「9」は知恵と深い理解を持ち、「8」は正義感があり嘘がつけない性格。異なった性質であるが、無いところを補い合える関係。

注意点

「9」は感情を隠す傾向があるので、感情をオープンに表現する「8」とのコミュニケーションにおいては特に理解が必要。「8」は柔軟な考え方が求められる。

共通点の活かし方

伝統や共通の価値観を尊重し、それを共有することで、関係を深めることができる。共通の興味や目標を持つことで、共感が生まれ、心の通じ合う関係を築くことができる。

コミュニケーションのポイント

相手の立場や気持ちを理解し、細やかな気配りが重要。感謝の意を表すことで、お互いの絆が深まる。

お互いの強みの活かし方

「9」は知識と洞察力を活かし、「8」は決断力と実行力を提供し、共に成果を上げることができる。

親 / 子

親は智慧と導きの力を持ち、子どもの成長を支える存在となる。但し感情を抑えがちな親が、子供の真っ直ぐな正義感に対して、時に理解しにくい場面もある。お互いの強みを尊重することが、親子関係を築く鍵。

パートナー

感情の抑制や白黒つける傾向がある「8」と、話を受け入れる事ができる「9」はお互いの理解が必要。それぞれの強みを活かし合いながら、柔軟なコミュニケーションを心がけて。

友人

「9」は知識を提供し、「8」はそれを活かすことで、お互いに刺激を与え合う。ただし、感情の表現の仕方が違うため、急がず互いの強みを生かしつつ、オープンなコミュニケーションを心がけることが大切。

探究する仙人×探究する仙人



相性

探求心が共通の価値観となり、知識を共有しながらお互いを高めていくことで、素晴らしい関係性を築ける。

注意点

感情の押し殺しや価値観の押し付けには注意が必要。感情の違いを理解し、お互いの立場を尊重しながら、円滑なコミュニケーションを心掛けて。

共通点の活かし方

両者が持つ探求心や知識の共有を活かすことで、より豊かな考え方を得ることができる。

コミュニケーションのポイント

細やかな気配りと相手の立場に立ったコミュニケーション、そして感謝の意を表す事で、お互いの絆を強めることができる。

お互いの強みの活かし方

「9」は知識を共有し指導する力を活かし、相手の「9」を成長させるサポートをする。

親 / 子

親の教えやアドバイスは子供にとって大きな価値があり、信頼関係が深まる。子供がやりたいことを見つけた時、その世界を体験させてあげて。

パートナー

似ている二人なので、自分がして欲しいことをする、嫌なことはしないようにする。尊敬することができる関係を築いていこう。

友人

新たな知識を得たり、趣味を楽しむ時間を過ごそう。情報の交換をすることでお互いの成長を助け合い、支えあう関係が築ける。